

令和2年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	24	学校名	大宇陀高等学校
----	----	-----	---------

1. 取組名 「ライフクリエイトコース&学校家庭クラブ活動における地域貢献プロジェクト」

2. 取組概要

- ・学校設定科目「命と暮らし」で防災教育動画を作成し地域のこども園に届けた。
- ・家庭クラブ活動でハンドタオルを製作し、地域のこども園に寄贈活動を行った。
- ・専門教科「生活と福祉」で医療用ケア帽子を製作し、地域の病院へ寄贈活動を行った。

3. 特徴

- ・毎年、地域のこども園へ訪問し交流活動を行っていたが、コロナ禍で訪問ができなかったため、子どもたちが楽しみながら学習できるようにと防災教育動画を高校生が企画・作成し、防災を呼びかけた。
- ・ハンドタオルを150枚製作し、地域のこども園に寄贈した。こども園への寄贈活動は、20年以上も継続して行われている。
- ・抗がん剤治療等で脱毛された患者様へ高校生が発案・製作した医療用ケア帽子(タオル帽子)を地域の病院へ寄贈した。

4. 成果、課題

- ・コロナ禍においても工夫して地域貢献できることを体験し、生徒が社会の一員として主体的に活動することへの必要性和やりがいを経験することができた。
- ・医療用ケア帽子の製作を通じて、「命の大切さ」や他者への「思いやり」のこころを育むことができた。また、毎年患者様からいただく感謝のお手紙は、活動する生徒たちの励みとなっている。

5. 本事業による取組とコミュニティ・スクールの導入・推進との関わり

- ・学校と地域の両方を元気にするためには、学校を核として地域全体で共通した目標をもって取り組む仕組みが大切と考える。活動の中で、本校は地域に大切にされている学校だと感じている。地域の施設と連携しながら、地域への愛着を深め、本校生徒が一層地域活性化に貢献していきたい。



防災紙芝居チーム



防災教育動画を見る子どもたち